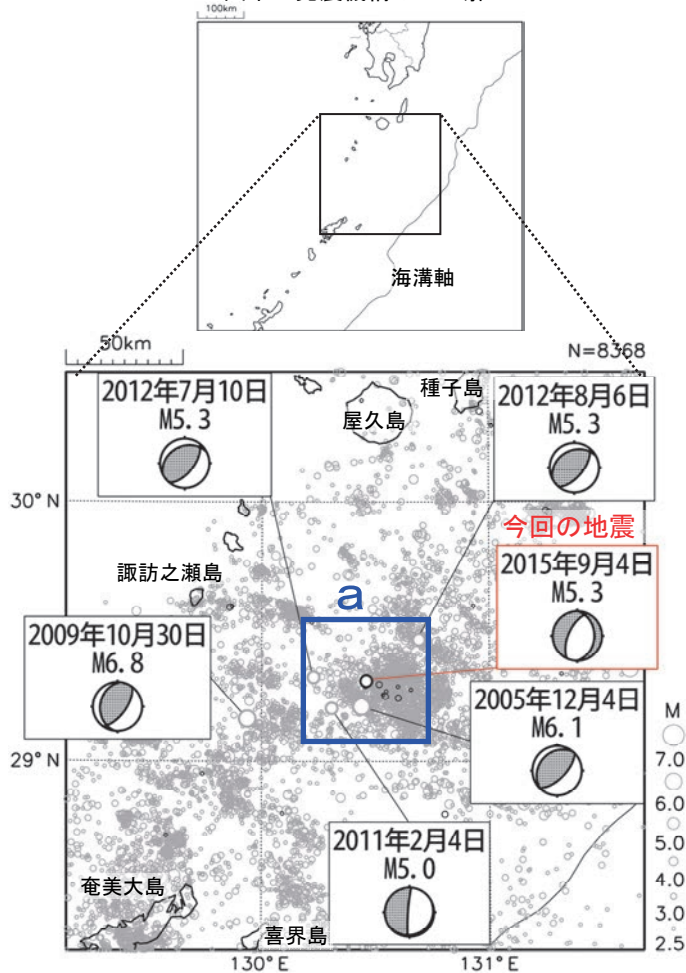


9 月 4 日 奄美大島北東沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 9 月 30 日、
深さ 0～90km、 $M \geq 2.5$)
2015 年 9 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解

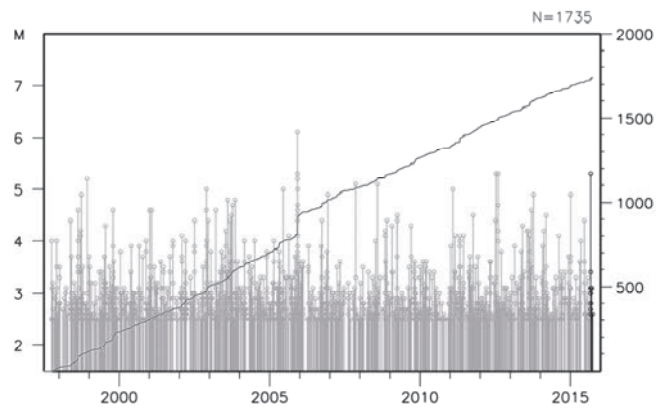


2015 年 9 月 4 日 13 時 49 分に奄美大島北東沖で $M5.3$ の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、西北西—東南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。

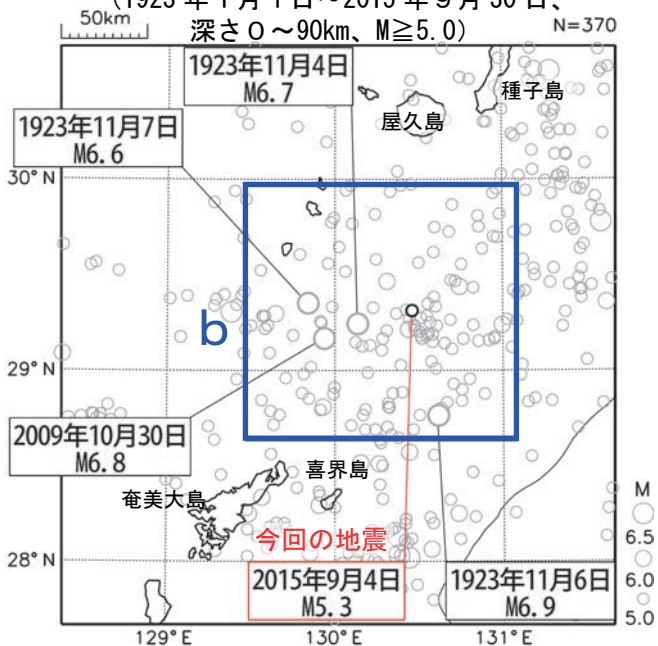
1923 年 1 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生している。2009 年 10 月 30 日に $M6.8$ の地震（最大震度 4）が発生し、枕崎で 18cm の津波を観測したほか、鹿児島県と沖縄県で津波を観測した。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 9 月 30 日、
深さ 0～90km、 $M \geq 5.0$)
N=370



領域 b 内の M-T 図

